

令和5年度あなたの声まとめ (FAX・Eメール含む)

令和6年1月集計分

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
1041	1/1	メール	要望	市の防災無線の放送が聞こえにくい。災害時のいざという時に聞こえないので情報が入らない。改善してほしい。	<p>同報系防災行政無線は、屋外に設置していることから、無線機からの距離、風向きや天候状況によっては放送が聞き取りにくく、また、住宅の遮音性の向上、高い建物や地形など周辺の環境によって届かない場合があります。「放送内容がわからなかった」という場合は、通話料はかかりますが「防災行政無線自動応答サービス (0594-41-2321)」を利用して確認することができます。緊急を要する放送について、放送後約4日間、放送内容を確認できますので、ご利用ください。</p> <p>また、災害時の防災情報については、同報系行政無線の他、災害時緊急メール、エリアメール、緊急速報メール、市ホームページ、X (旧 Twitter)、LINE などからも取得することができます。その他、ラジオをお持ちでしたら、シー・ティ・ワイエフエム (周波数 76.8MHz) に合わせていただくと、桑名市からの緊急情報等を聞くことができます。</p>	防災・危機管理課
1042	1/7	メール	要望	元日にジャズドリーム長島で地震を経験した。震源地が太平洋側だった場合、津波の恐れがあるととっさに思ったが、避難場所となる高台がわからなかった。長島に大型の避難場所ができたこと知ったが、現地では全く案内板などが見当たらなかったため、万一のときに逃げられない方が多数であるので	<p>長島町は地域全体が海拔ゼロメートル地帯であり、津波などでいったん浸水すると、浸水が1カ月以上の長期間にわたって継続する可能性が非常に高い地域です。</p> <p>そのため、伊曾島地区に建設した津波避難誘導デッキに避難したとしても周囲が浸水してしまうと、季節に関係なく救助が来るまで数日間にわたりデッキに取り残されることが想定されます。</p> <p>こうしたことから桑名市としては、地震の発生から第一波の津波が到達するまでの約90分間を利用して、可能であれば浸水想定区域外まで避難</p>	防災・危機管理課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
				<p>は。観光客であってもすぐにわかるような案内板を設置してほしい。</p>	<p>していただくことを推奨しており、デッキ周辺の住民の皆様には、余震や液状化により浸水の危険がない場所まで安全に避難できないといったやむをえない場合にのみデッキを利用していただくよう啓発を進めています。このように状況に応じた複雑な避難対策が求められる長島地区において、ナガシマリゾートに滞在している観光客の皆様には適切な避難対策を促すのは容易ではありません。</p> <p>市では長島温泉の施設を緊急避難場所として利用させていただくよう協定を締結しているほか、現在、ジャズドリームの西側に隣接する河川防災ステーションを津波からの緊急避難場所として利用できるよう関係機関と協議を進めているところですが、まずは、従業員の指示に従って落ち着いて行動していただくことが原則となります。</p>	
1043	1/7	メール	要望	<p>桑名駅西口の開発で、バスやタクシーのロータリーは広くなりそうだが、横に少しだけある送迎専用のコーナーはかなり小さく、今の送迎者の数は到底こなせない。計画では公園になるとのことだが、そのまま送迎者用のロータリーとして残せないか。</p>	<p>桑名駅西口は、駅前広場を令和6年度末の整備完了に向けて進め、桑名駅までの主要幹線道路の整備も合わせて進めています。現在の西口ロータリーの大部分は公園として整備する計画です。</p> <p>一般送迎車用のスペースの確保は、今後公園用地の利用を含め、皆様に駅西口広場が安全で安心、かつ快適に利用できるよう、駅西口や周辺道路の利用状況を考慮しながら検討していきます。</p>	桑名駅周辺整備事務所
1044	1/9	メール	質問	<p>先日、民生委員と名乗る女性が、高齢者実態調査票の記入を求めてきた。この調査票を提出しても大丈夫なものなのか。民生委員は身分証をもってい</p>	<p>高齢者実態調査は、70歳以上の方で構成される高齢者世帯を対象に民生委員が訪問し、聞き取りや書面での回答により調査を行っているものです。この調査は民生委員の主な活動である高齢者や障害者などへのひごろの見守り、安否確認などを行うとともに、災害等緊急時の支援・援助に活</p>	福祉総務課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
				ないのか。	用することを目的としています。 なお、民生委員は民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員であり、個人情報の取り扱いについて、守秘義務が課されています。	
1045	1/10	メール	提案	能登半島地震の被害者支援として、桑名市の市営住宅の空き家を提供してはどうか。	三重県から要請があり、被災者への支援として市営住宅の一時使用への提供に応じる回答はしており、住宅の提供準備を進めています。	都市管理課
1046	1/12	メール	要望	市営住宅に住んでいるが、今回の能登地方の地震を見て南海トラフに対してさらに恐怖心が生まれた。この市営住宅の耐震強度はどうなっているか。天井などベニヤ板なので、家具の転倒防止の棒も利きが悪い。階段下の床も歩くとミシミシ音がして揺れるなどいろいろ不安。	耐震強度への対策は、市営住宅は三重県建築士事務所協会耐震判定会で耐震性はかなりいいという耐震判定をいただいています。 したがって、建物を将来にわたって長く利用できるよう、構造部材の安全性を維持するために、大規模改修等を行い長寿命化に資する改善を実施していますので、躯体の劣化は見受けられません。 しかし、天井や床の下地材は主に木材を使用しているため、経年劣化できしみやたわみが発生することがあります。依頼をいただければ劣化状態により修繕が必要と判断された場合は、対応させていただきます。 また、地震への対策は能登半島地震で建物の倒壊等被害が甚大であったことを踏まえ、今後はより一層大地震に備えた対策を検討していきます。	都市管理課
1047	1/12	メール	質問	中学校の部活について ①3学期に入って17時下校になった。12月までは16時半までだったのになぜ遅くしたのか。 ②毎週土日両方部活があるのは	①部活動の下校時間は、日没の時間を踏まえ、生徒が安全に下校できる時間を考え、各学校で下校時間を設定しています。1月からは日没時間が遅くなりますので、下校時間も遅くなっていると考えます。1月の初めの時期はまだ日没も早いこともありますので、設定している下校時間よりも早く下校させるなど、各学校の判断で対応しています。	学校支援課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
				<p>なぜか。他市ではどちらか一日だけにしているのに。</p> <p>③顧問のパワハラについて相談しても改善されないのはなぜか。</p>	<p>学校に直接相談してください。</p> <p>②部活動の休養日は桑名市部活ガイドラインで「休養日については、週2日、そのうち少なくとも土日のいずれか1日を設定する」と示しています。しかしながら日曜日に大会があるなどの状況によってはけがなどの防止のため、前日練習を行う場合があり、その場合には他で休養日の設定を行っています。市としては、活動状況について月予定で把握するなど行いながら、今後の休日における部活動のあり方を地域移行も含め協議を重ねていきます。</p> <p>③校長に確認したところ学校の管理職まで直接相談いただきたいとのことです。</p>	
1048	1/16	メール	質問	<p>引き続きの質問</p> <p>①朝練も1回に含まれるか</p> <p>②月予定での把握とのことだが、予定がでてから追加の部活があるので把握できないのでは。</p> <p>③顧問、学年主任、教頭に何度も伝えているが、回答もらえない。誰に相談すればいいのか。</p>	<p>①朝練を含めてその日は完全に練習などの活動を行わない日を休養日と考えています。</p> <p>②提出後の予定変更をすべては把握できていませんが、市教委から学校にはガイドライン順守を通知しています。</p> <p>③学校長に状況を伝えたところ、当該校管理職等、相談しやすい先生へ直接相談いただきたい旨を聞いています。直接学校長への相談も可能です。</p>	学校支援課

No.	投書日	方法	内容	あなたの声の内容	回答の内容	対応課
1049	1/12	メール	要望	子どもが通っている小学校で、大型地震を想定した避難訓練が行われた。小学校には緊急地震速報を知らせる仕組みがないと聞いた。四日市では導入していると聞いたが、桑名でも緊急地震速報のシステム導入をお願いしたい。	学校では、地震や火災が発生した場合に、身を守るために適切な行動がとれるよう、避難訓練を行うことで安全対策を講じています。緊急地震速報を知らせる仕組みについては、今後、いただいたご意見を参考に国などの動向を注視しながら研究していきます。引き続き、各学校と連携し、安全対策に努めていきます。	教育総務課 学校支援課
1049	—	メール	要望	上げ馬神事について、動物虐待にあたるのではないか。祭りの中止を求める。	今年の5月4日・5日に開催された「多度大社上げ馬神事」については、動物への虐待行為にあたるのではないかというご意見を多くいただいています。寄せられた全国からのご意見は、多度大社や参加自治会などの関係者が集まる会議で伝えました。また、8/17には三重県教育委員会から祭りのあり方について改善すべきとの勧告が出されました。多度大社からは県に対して馬場や上げ坂を改善していくことについて回答が出ています。馬術や動物愛護の専門家を入れた会議を開催する予定になっているので、改善の具体案について話し合われる見通しです。市としても会議に参加して必要な指導を行っていきます。	ブランド推進課